

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 大

上場会社名 パシフィックシステム株式会社

コード番号 3847 URL <http://www.pacific-systems.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 永史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総合企画部長 (氏名) 小林 和重

TEL 048-845-2200

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 5,425 | 8.4 | 104 | — | 118 | — | 71 | — |
| 24年3月期第3四半期 | 5,005 | △14.2 | △86 | — | △79 | — | △58 | — |

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 82百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △54百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第3四半期 | 48.05 | — |
| 24年3月期第3四半期 | △39.82 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 5,728 | 2,836 | 49.5 |
| 24年3月期 | 6,098 | 2,827 | 46.4 |

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,836百万円 24年3月期 2,827百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | 50.00 | 50.00 |
| 25年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | — | — | 60.00 | 60.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|------|------|------|------|------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 8,608 | 12.4 | 397 | 67.6 | 397 | 62.0 | 240 | 159.6 | 162.54 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 4「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 25年3月期3Q | 1,480,000 株 | 24年3月期 | 1,480,000 株 |
| 25年3月期3Q | 192 株 | 24年3月期 | 192 株 |
| 25年3月期3Q | 1,479,808 株 | 24年3月期3Q | 1,479,840 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 | 4 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (4) セグメント情報等 | 9 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、当初は厳しい中にも復興需要を背景に緩やかに回復しつつありましたが、期なかばから世界景気の減速等により弱含みに転じました。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、一部に回復傾向がみられたものの、景気の低迷と先行き不透明感から情報化投資の抑制傾向が継続しました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間は、主にシステム販売が増加したことにより売上高は5,425百万円（前年同期比8.4%増収）、営業利益104百万円（前年同期比190百万円増益）、経常利益118百万円（同197百万円増益）、四半期純利益71百万円（同130百万円増益）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

①機器等販売

売上高は前年における大型案件特需の反動で1,048百万円（前年同期比11.3%減収）となりました。

セグメント利益は売上高の減少により83百万円（同9.0%減益）となりました。

②ソフトウェア開発

売上高は案件の積上げにより686百万円（前年同期比8.3%増収）となりました。セグメント利益は23百万円（同391.4%増益）となりました。

③システム販売

生コンクリート業界向け情報システム案件及び画像処理システム案件における前期からのずれ込み、並びに医療システム等の増加等により売上高は1,692百万円（前年同期比45.6%増収）となりました。セグメント利益は149百万円（同197百万円増益）となりました。

④システム運用・管理等

前年同期並みに推移し、売上高は1,997百万円（前年同期比1.4%減収）となりました。セグメント利益は、原価低減効果により504百万円（同6.8%増益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて10.7%減少し、3,233百万円となりました。これは、主に仕掛品が534百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が891百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.7%増加し、2,494百万円となりました。これは、主にリース資産が15百万円減少したものの、無形固定資産に含まれているソフトウェアが12百万円、投資その他の資産のその他に含まれている投資有価証券が10百万円増加したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて6.1%減少し、5,728百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて11.7%減少し、1,937百万円となりました。これは、主に買掛金が298百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて11.4%減少し、954百万円となりました。これは、主に長期借入金が75百万円、固定負債その他に含まれるリース債務が60百万円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて11.6%減少し、2,892百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.3%増加し、2,836百万円となりました。これは、主に株主配当金の支払が73百万円あったものの、四半期純利益が71百万円、その他有価証券評価差額金が11百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、現時点においては平成24年5月14日に公表した内容に変更はなく、連結売上高8,608百万円、連結営業利益397百万円、連結経常利益397百万円、連結当期純利益240百万円を見込んでおります。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、経済情勢、事業運営における内外の状況変化等により、予想値と異なる場合があります。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 407,644 | 398,009 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,763,670 | 872,491 |
| リース投資資産 | 484,283 | 452,567 |
| 商品及び製品 | 64,472 | 59,845 |
| 仕掛品 | 590,307 | 1,124,708 |
| 原材料及び貯蔵品 | 29,750 | 31,628 |
| その他 | 280,489 | 294,892 |
| 貸倒引当金 | △520 | △321 |
| 流動資産合計 | 3,620,097 | 3,233,821 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 870,657 | 857,759 |
| 土地 | 553,902 | 553,902 |
| その他(純額) | 451,656 | 429,993 |
| 有形固定資産合計 | 1,876,216 | 1,841,656 |
| 無形固定資産 | 153,197 | 181,065 |
| 投資その他の資産 | | |
| 前払年金費用 | 202,676 | 211,676 |
| その他 | 249,779 | 263,804 |
| 貸倒引当金 | △3,506 | △3,718 |
| 投資その他の資産合計 | 448,948 | 471,762 |
| 固定資産合計 | 2,478,362 | 2,494,484 |
| 資産合計 | 6,098,460 | 5,728,305 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 655,748 | 357,034 |
| 短期借入金 | 150,000 | 100,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 100,020 | 100,020 |
| 未払費用 | 217,823 | 250,597 |
| 未払法人税等 | 66,488 | 55,291 |
| 賞与引当金 | 240,611 | 134,071 |
| 受注損失引当金 | 99,806 | 202,126 |
| アフターコスト引当金 | 23,945 | 20,781 |
| その他 | 639,681 | 717,791 |
| 流動負債合計 | 2,194,125 | 1,937,715 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 306,628 | 231,613 |
| 退職給付引当金 | 368,177 | 385,161 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| その他 | 402,322 | 337,668 |
| 固定負債合計 | 1,077,127 | 954,443 |
| 負債合計 | 3,271,253 | 2,892,158 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 777,875 | 777,875 |
| 資本剰余金 | 239,946 | 239,946 |
| 利益剰余金 | 1,805,853 | 1,802,970 |
| 自己株式 | △271 | △271 |
| 株主資本合計 | 2,823,403 | 2,820,520 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,803 | 15,626 |
| その他の包括利益累計額合計 | 3,803 | 15,626 |
| 純資産合計 | 2,827,207 | 2,836,146 |
| 負債純資産合計 | 6,098,460 | 5,728,305 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) |
|-------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 5,005,176 | 5,425,650 |
| 売上原価 | 4,115,405 | 4,295,987 |
| 売上総利益 | 889,771 | 1,129,663 |
| 販売費及び一般管理費 | 976,283 | 1,025,586 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △86,512 | 104,076 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 146 | 90 |
| 受取配当金 | 2,875 | 3,715 |
| 受取手数料 | 2,197 | 2,222 |
| 助成金収入 | 5,876 | 7,748 |
| 補助金収入 | 7,838 | 7,500 |
| その他 | 6,452 | 5,320 |
| 営業外収益合計 | 25,386 | 26,597 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 9,984 | 7,630 |
| 売上割引 | 1,607 | 1,929 |
| シンジケートローン手数料 | 6,500 | 2,235 |
| その他 | 248 | 424 |
| 営業外費用合計 | 18,341 | 12,219 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △79,467 | 118,454 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | — | 16 |
| 貸倒引当金戻入額 | 3,248 | — |
| 災害見舞金 | 3,789 | — |
| 特別利益合計 | 7,037 | 16 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 2,980 | 327 |
| 固定資産売却損 | 1,094 | — |
| 投資有価証券評価損 | 764 | 1,414 |
| 減損損失 | 4,842 | — |
| 災害による損失 | 12,692 | — |
| 特別損失合計 | 22,373 | 1,742 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △94,803 | 116,727 |
| 法人税等 | △35,880 | 45,620 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △58,922 | 71,107 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △58,922 | 71,107 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) |
|-------------------------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △58,922 | 71,107 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4,564 | 11,822 |
| その他の包括利益合計 | 4,564 | 11,822 |
| 四半期包括利益 | △54,358 | 82,930 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △54,358 | 82,930 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-----------|----------|------------|----------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 機器等販売 | ソフトウェア開発 | システム 販売 | システム運 用・管理等 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,182,009 | 633,550 | 1,162,538 | 2,027,078 | 5,005,176 | — | 5,005,176 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 455 | 3,876 | 1,258 | 22,031 | 27,621 | △27,621 | — |
| 計 | 1,182,465 | 637,427 | 1,163,796 | 2,049,109 | 5,032,798 | △27,621 | 5,005,176 |
| セグメント利益又は損失(△) | 91,713 | 4,841 | △47,701 | 472,454 | 521,308 | △607,820 | △86,512 |

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△607,820千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等
あります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-----------|----------|------------|----------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 機器等販売 | ソフトウェア開発 | システム 販売 | システム運 用・管理等 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,048,452 | 686,423 | 1,692,850 | 1,997,924 | 5,425,650 | — | 5,425,650 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | 34,867 | 2,607 | 32,873 | 70,348 | △70,348 | — |
| 計 | 1,048,452 | 721,291 | 1,695,457 | 2,030,798 | 5,495,999 | △70,348 | 5,425,650 |
| セグメント利益 | 83,424 | 23,791 | 149,372 | 504,509 | 761,097 | △657,020 | 104,076 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△657,020千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等
あります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。